



冬道
を走るなら

ノーマルタイヤ **NO!!**

冬場になると、道路の積雪や凍結により、ノーマルタイヤを装着した車両が立ち往生して、深刻な交通渋滞や通行止めを引き起こしています。

積雪・凍結道路で
すべり止めの措置をとらない運転は

法令違反となります。

都道府県道路交通法施行細則または道路交通規則にて積雪または凍結した路面での冬用タイヤの装着等いわゆる防滑措置の義務が規定されています。（沖縄県を除く）
違反行為は、反則金の適用となります。（大型：7千円、普通：6千円、自動二輪：6千円、原付車：5千円）

突然の積雪や路面凍結時には事故・トラブルが発生しています

冬の安全ドライブには
事前の備えが重要です

非降雪地域

でも

**冬用タイヤの装着
をお奨めします**

降雪地域

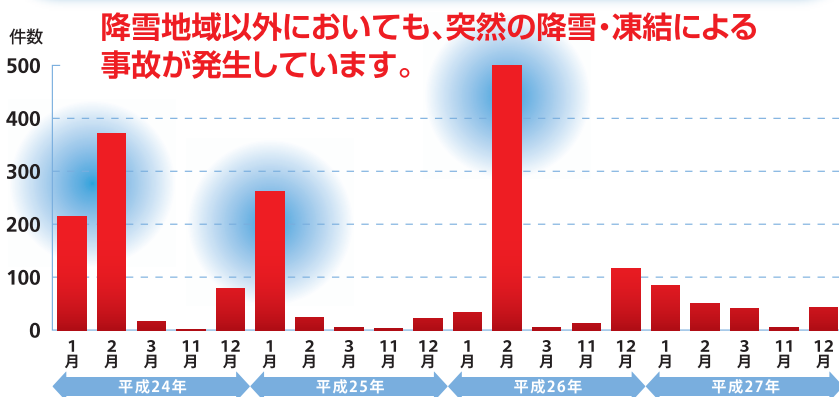
では

**早めの
冬用タイヤ装着
が大切です**



積雪・凍結路面時の事故発生件数

<東京、愛知、大阪 合計>



公益財団法人交通事故総合分析センター「都道府県別・発生月別・路面状態別 全事故件数」より

JAFロードサービス救援依頼件数

<関東エリア降雪時>

降雪時、JAFのロードサービスの救援要請は、急増しています。

	関東エリア計	前週比
降雪前週2日間	3,628	
降雪2日間	5,116	141%

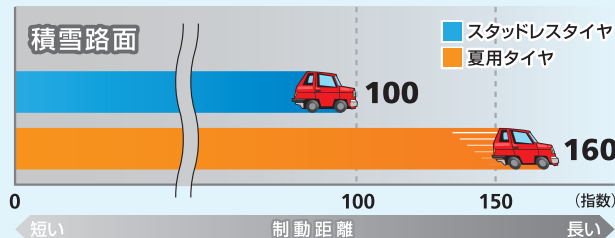
JAF ニュースより
降雪前週2日間：平成24年1月16日～17日
降雪2日間：平成24年1月23日～24日

積雪、凍結路で冬用タイヤを装着していないと...

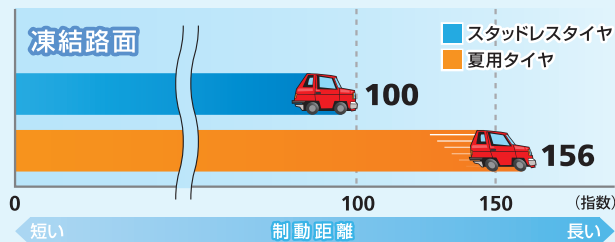
制動距離が違う

夏用タイヤのままでは、制動距離が長くなります。

●スタッドレスタイヤと夏用タイヤの制動距離指数



- [試験条件]
- タイヤサイズ：195/65R15
 - 空気圧：220kPa
 - 車種：乗用車(後輪駆動、2000cc)
 - 初速度：40km/h
 - 実施場所：タイヤメーカーテストコース
 - ABS有り



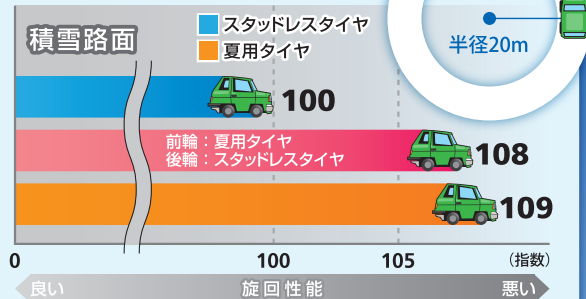
- [試験条件]
- タイヤサイズ：195/65R15
 - 空気圧：220kPa
 - 車種：乗用車(後輪駆動、2000cc)
 - 初速度：25km/h
 - 実施場所：タイヤメーカーテストコース
 - ABS有り

スタッドレスタイヤでの制動距離を100として指数表示し、指数が大きい方が制動距離が長いことを示す。

旋回性能が違う

駆動輪のみ冬用タイヤを装着しても夏用タイヤ(全車輪)並みの性能で、挙動が安定しません。

●スタッドレスタイヤと夏用タイヤの旋回性能指数



スタッドレスタイヤでのラップタイムを100として指数表示し、指数が大きい方がラップタイムが遅くなり、旋回性能が劣ることを示す。

- [試験条件]
- タイヤサイズ：195/65R15
 - 空気圧：220kPa
 - 車種：乗用車(後輪駆動、2000cc)
 - 実施場所：タイヤメーカーテストコース
 - 路面の種類：積雪路面
 - ABS有り
 - 実走行による定常円旋回のラップタイムを計測。

冬用タイヤを全車輪に装着してください!